

Yale University および Institut d'Astrophysique de Paris

での長期滞在

理学系研究科物理学専攻 博士課程一年 大里 健

私は 2016 年 4 月 17 日から 5 月 16 日の間 Department of Astronomy, Yale University の永井大輔准教授のグループに滞在し、共同研究を行った。永井准教授とは長期滞在以前より、宇宙論において重要な観測対象である thermal Sunyaev-Zel'dovich 効果の数値シミュレーションを用いた理論モデルの構築に関して共同研究を行ってきた。今回の滞在では我々のモデルに対し物理的な解釈を与えるため、より深い議論を行うことができ、非常に有意義な滞在となった。

Yale University での滞した後、5 月 22 日から 7 月 26 日までの間 Institut d'Astrophysique de Paris において Francis Bernardeau 所長と共同研究を行った。Bernardeau 所長とは赤方偏移空間における非線形摂動論の拡張について共同研究を行った。研究所では非常に広い分野の研究者が多数在籍しており、滞在中はセミナーやコロキウムに参加し、幅広い知見を得ることが出来た。

指導して頂いた永井准教授、Bernardeau 所長、また現地での滞在をサポートしてくださった Erwin Lau 博士研究員、西道啓博特任助教、最後にこの海外派遣をサポートしていただいた ALPS 事務局の方々に感謝申し上げます。